

北海道根室市方言における 身体感覚を表すオノマトペ

小野 米一

はじめに

1. 調査対象地：北海道の最東端。山地はほとんどなく、釧路市から東へ 135km、根釧原野が広がる。眼前に北方の島々が見える。JR根室本線の終点。札幌から釧路までは特急列車が1日6往復、釧路から根室までは普通列車のみ1日6～8便。人口38,422人(1989年10月1日現在)。主産業は北洋漁業や沿海漁業資源の増養殖、水産資源の高次加工など。根室の開拓は元禄年間(1700ごろ)に始まるという。明治13年(1880)に郡役所と戸長役場が置かれ、15年(1882)には北海道三県の一つとして根室県庁が設置された。カニ、コンブ、サケなどの豊かな資源に恵まれ、水産業を中心に発展し、33年(1900)には人口14,000人余りを数え、道東一の活況を見せた。昭和32年(1957)市制施行、42年(1967)には人口49,000人を越えた。(『ねむろ 市勢要覧'90』による)

2. 調査年月日：1991年8月7日(①も同日夜に実施)

3. 話者：谷 みつ 1924年2月15日生(67歳) 無職、根室市生れ・育ち。

(参考) ①今井良雄 1939年11月12日生(51歳) 勤労青少年ホーム館長。

4. 調査者、調査場所：小野米一、話者自宅(①は勤労青少年ホームにて)

5. 調査方法：調査票により、順次に質問して、ご教示いただいた。

I 全身の感覚

1-1. 快不快

サッパリ・～スル ①アセ カイタガ、フロニ ハイッテ ～シタ。

1-2. 寒さ

ガタガタ
ブルブル } 似たような感覚であり差がない。

ゾクゾク 最初寒くて～する。そのうちカゼを引きそうな感じで、ガタガタ・ブルブルとしてくる。

ス～スー・～スル 寒さの初めに、背中が～する。①ゾクゾクを軽くした感じ。

①ギンギン 寒さと痛さとがいっしょになったような感じ。○キョーフ スゴイ シバレル ナー。ギンギン シバレル。今日は大変寒いなあ。ギンギンに寒い。<耳たぶも凍りつくような感じ。>

1-3. 熱さ

ボカボカ 近所の奥さんたちとムジン(無尽)をする。その時甘酒を作って飲ませ

ると、アー、カラダ ～ シテ キタ、という。

① ホカホカ サケオ アンダラ カラダガ ～ ホテッテ キタ ワー。

①程度としては、ホンア^リ サケライロの暖かさ。

カッカ

お酒を飲んだり、熱がある時。お酒にあまり強くない人が飲んでカーッとする。ガーッ のぼせることもある。

①程度としてはホカホカよりもずっと上。

ヌクヌク

着物を着たり、おこたに入った時の暖かさ。

II 皮膚の感覚

ヒリヒリ・～スル ①ヤー、ヤケテ カタ ～スル。ああ、焼けて肩が～する。

ベタベタ ①キョーワ アツクテ アセデ セチカガ ～スル。

①ベトベト、ベッタベタ・ベットベト 同上。後二者は強調形。

ムズムズ ○～ カゴイ。

①モゾモゾ ○セチカニ チニカ ハイツタンダローカ、～ スル。毛髪がついているとか、のみでもいるような感じ。モゾモゾには動きがある。

①イライラ 背中に何か入って～する(＝イズイ)。目にごみが入った時にも。

カサカサ・～スル 空気が乾燥している時など、①ハダガ ～スル。

ガサガサ 手が荒れた時など。①カイガ^ン デテ シオカゼ アタツタンデ、ヒフガ ～ スル。海岸に出て潮風にあたったので、皮膚が～する。

①カッサカサ・ガッサガサ 同上。強調形。

スベスベ クリームを塗ったら、手が～になった。

ツルツル 同上。

ズキズキ・～スル すり傷・切り傷など。①そこだけが鼓動を打つ感じ。

ズキンズキン・～スル 痛む状態。①ズキズキの強調形。

①ズッキンズッキン 激しく脈打つような感じ。

ヒリヒリ・～スル ①サッキ コロンジャツテ スリムイチャツテ ～スル。

①ビリビリ やけどなど、皮をひんむくような感じ。○～ イタイ。

①ネチャネチャ できものが膿んで露が出て来たような時。痛みよりも状態？。

①ジンジン しもやけのかゆみ・痛み。どうしようもない感じ。イライラ的な表現。

III 頭部の感覚

3-1. 頭

ガンガ^ン 熱があつて頭の奥が～する。

ズキズキ 二日酔いで頭が～する。

ズキンズキン・～スル 同上。

クラクラ 目がくらむような感じ。①クラックラ・～スル (強調形)

フラフラ 同上。(という説明であるが、むしろ頭などが痛くて体が揺れ動くような感じ、か。)

①ガクガク・～スル 正面を正視できないような、常に震えているような感じ。

3-2. 顔面

カッカ・～スル 恥ずかしくて。

ボツトスル ①顔の一部分的な感じ。ホテルは顔全体の感じ。

3-3. 目

チカチカ ①ヤー、マブシー、メガ ～スル。ああ、まぶしい。目が～する。

①チクチク・～スル まつげが逆に入ったみたいな、目の痛み。

ショボショボ ①チョット コマイ ジ ミツズケタンデ メガ ～スル。ちょっと小さな字を見続けたので、目が～する。

ゴロゴロ 目にごみが入ってイズイ時に言う。

ジーン・～トスル 涙が出そうで、目が～とする。

3-4. 耳

キーン・～トスル 耳鳴りの残存。①子どものうるささ、飛行機の離着時。頭の中に入ってきて、高くて、長くて、太くて、という音の感じ。

①ツーン 頭の中に入らないで、耳からすぐに外に出て行く音の感じ。○ハチオファンダラ ～トスル。○アクビオ スルト ミミガ ～トスル。

①ガンガン エレキなど、一般的な騒音。耳に残ってなかなか消えない。○マダ ミミガ ～ ナッテル。まだ耳が～鳴っている。

ジクジク・～スル 耳の中にできものができて、腫れて汁が出ているようだ。

ヒリヒリ・～スル 耳の中を引っかいて、～する。

3-5. 鼻

ムズムズ・～スル 蚊などが鼻の中に飛び込んだりして、鼻がむずがゆく、くしゃみでも出そうな感じ。

ツーン・～トスル お鮎のわさびがきつくて、～とする。

グジュグジュ } 同じような状態。鼻水が出て、いつも～している。
ジュクジュク }

①グズグズ ○チンダ、ハチ ～ イッテンデ ナイ ぐ。カゼデモ ヒータ ぐ。
何だ、鼻が～言ってるんじゃないの？ 風邪でもひいたの？

①グズグズ 同上。

3-6. 口

(口全体)

ネチャネチャ・～スル 納豆を食べた時。

ネ下ネト 少ない。 } こういうことは言う。
ネバネバ } これが多い。

○ナッダー コノゴロ ネバネバ シナインデ ナイデス カ。納豆は
このごろあまりネバネバしないようになって来たんじゃないですか。

①ベトベト 同上。

①ネチャツク・ベトツク 同上《動詞形》。甘いものや、脂っこいものを多く食べた
時にも、○クチア チカガ ベトツイテル。

(歯)

ガチガチ・～スル ○サムクテ ハー ～ シク。寒くて歯が～した。

①ガタガタ・～スル 寒くて歯の根が合わない。

①ガクガク・～スル 口を閉めていても歯茎が勝手に動く感じ。前項よりも寒い。

ズキズキ 虫歯の痛みについて。次項よりはやや軽い。

ズキンズキン 同上。痛みがやや強い。腫れて来て、痛む時。①ズキンズキン。

①ズッキンズッキン 痛みがさらに強くなる。

チクチク・～スル 虫歯のごく初期の時。○ハガ ～ シタンダ。

(舌)

ヒリヒリ・～スル 辛いカレーなどを食べた時。

①熱いものを食べて舌をやけどしたような時にも、～することがある。

知らないうちに舌のはじっこなどにちょっと傷がついて、～する。

①ポッポ・～スル 辛いカレーやとうがらしなど食べて、舌から一種の蒸気が立ち上
がるような感じの時。

①ピリピリ・～スル 同上。とうがらしの佃煮や明太子などが思ったよりも辛くて。

①ピリピリ・～スル ヒリヒリよりも程度が強くなる。

3-7. 喉

カラカラ のどが渴いて～だ。

イガイガ・～スル たけのこを食べて喉が～する。部屋の中の空気が悪くて喉が～
する。あまりに空気が乾燥して喉が～する。繊毛質のものが喉に入
って～する。ハマナスの実を食べて～する。

ゼーゼー ①風邪をひいて喉が痛くて～する。

ヒューヒュー おばあさんが息苦しい時にやっていた。①声が出ない時に言う。意
識よりももっと声が出ない。これだけの声を出そうとしても、そこまで
声が出て来ない。喉がふさがっている感じ。

ヒーヒー 声あまり出なくて、悲鳴を上げるような感じ。

IV 胴体の感覚

4-1. 肩

コリコリ・～スル 肩が凝って～する。

バンバン・～ニ ①カタガ ～ニ コッテル、ハッテル。～ ハッテルンダ。

4-2. 胸

ドキドキ・～スル 驚いた時、心臓が～する。

ドキンドキン・～スル 同上。血液・血潮が～する。①人に対して怖かったことを後で説明するような時、ドキンドキン シタンダ 旨。

ドッキンドッキン・～スル 同上。強調形。

①ババラメク 心臓がドキドキする。○オッカナクテ ムネガ ババラメイタ。シン
ア ババラメイタ ジャ。怖くて胸がドキドキした。心臓がドキドキしたよ。①怖いというよりも驚いた感じ。程度が激しい。本当の恐怖ではなくて、どこかに楽しさがあるような恐ろしさ？。

ハラハラ・～スル ①見ていて心配な感じ。

ヒヤヒヤ・～スル 同上。

ビクビク・～スル 同上。

キュット・～スル 心配や悲しみで、胸が締めつけられる感じ。

ホット・～スル 安心する。

ムカムカ・～スル 胸が～する。食べ合わせなどで、気分が悪い。

4-3. 腹

(空腹)

グーグー ハラハッタ時に使う。

①クークー ○ハラガ ～ ユッテル ジャ。空腹で、腹が～言ってるよ。

キューキュー ○オナカ キューキュースル。(空腹)

(満腹)

バンバン

①バンバン 食べすぎた時、ハラ バンバンダ。

チャブチャブ・～スル 水など飲みすぎて、走り回ったような時。

チャップチャップ・～スル 同上。強調形。

①タブタブ 同上。

①タポタポ 同上。この方が多い。強調形は、タップタポ。○ミス ノミスギテ ハ
ラ タップタポ ユッテル ジャ。ミテ ケレ ヤ。水を飲みすぎて、
腹がタポタポ言ってるさ。見てくれよ。

①タップンタップン 同上。強調形。

ダブダブ 満腹で、麦茶を飲みすぎておなかが～する。飲みすぎて～だ。

(腹下し)

ゴロゴロ・～スル 下痢気味。

ビ～ビー 下痢。下した時。

4-4. 胃

シクシク・～スル 胃の痛み始め。○イガ ～ シテ キタ。①～ ヤム。

ジクジク 長くないやな感じ。

キリキリ 一番強い痛み。刺すような痛み。①局所的な痛み。

チクチク・～スル 局所的な、激しくはない痛み。

①ニヤニヤ・～スル 痛くはないが、胃がそこに存在するという意識が感じられる状態についての感覚。根室ではよく使う。病院の医師が理解できない。

ムカムカ・～スル もどしそうな感じの状態。

①キューットスル 空腹の時に酒やビールを飲むと、食道と胃の堺あたりが収縮する感じで、おいしくて、気持ちがいい。

4-5. 尻

ムズムズ 座っていて、精神的にも肉体的にも、居心地が悪く落ち着かない感じ。

モゾモゾ 足が痛くて、座っているのが大儀な時。

V 手足の感覚

(手)

ブルブル 手が～震える。

(足)

ガクガク ①疲れて、足が～する。そのことを、ヒザガワラウとも言う。

(その他)

ヌルヌル

ヌラット 何か分からず、さわった時の感覚。

ヌルット ①さわった時の感じ。滑った時には、ズルット 滑った。

①ヌメット ヌメリが強い場合。

ザラザラ さわった感じがなめらかでない場合。

VI 関節(骨)の感覚

ゴキゴキ これは言う。

①ゴキット 骨の音ができる。

ボキボキ 手が鳴る。

①ボキボキ この方が多い。

(おのよねいち 北海道大学言語文化部)